

平成19年度 事務事業評価表	担当	建設部 道路建設課	内線等	2273
事務事業名	幹線道路関連（国道23号蒲郡BP）整備事業		事業コード	3．建設事業（ハード事業）
根拠法令等			A法令	

総合計画での位置付け

基本目標	2．快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	道路
------	-------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	国が施行する国道23号蒲郡BP整備事業（幸田芦谷IC～蒲郡IC）に伴う用地交渉業務について、
手 段	国に、交渉業務（連絡・調整・交渉・代替地の詮索等）を協力することによって、
想定する成果	用地補償交渉の円滑化、事業の促進及び早期開通を図り、市民の利便性の向上に資する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
用地買収面積	42,241㎡ / 262,979㎡	52,369㎡ / 262,979㎡	23,721㎡ / 262,979㎡
買収人数	28人 / 265人	63人 / 265人	53人 / 265人
工事費等は	国から資料が得られず不明 (実績 / 計画)	(実績 / 計画)	(実績 / 計画)

成果指標

成果指標名	用地買収率	買収人数
成果指標の説明	累積買収済面積 / 総買収面積 × 100	累積買収人数 / 総買収人数 × 100

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		71.07%				90.98%				100.00%			
成果指標		56.20%				80.00%				100.00%			
事業費	事業費												
	人件費	31,136				24,211				21,966			
	(人数)	正規	4.0	非常勤		正規	3.1	非常勤		正規	2.8	非常勤	
	合計	31,136				24,211				21,966			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	31,136				24,211				21,966			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	3	2	3	国に協力し、ほぼ目標どおり用地買収がすすんでいる。
経済効率性	1	2	1	2	工事は一部着手されたが、用地買収の段階であり、投資効果はほとんどあがっていない。
事務効率性	3	2	3	2	投入された人員にほぼ見合った成果をあげている。
必要性	3	3	3	3	市内の道路の交通渋滞の解消、生活環境・社会経済の向上を図るため、市が積極的に協力し実施していくべき事業である。
小計	9	10	9	10	
施策への貢献度	3	-	3	-	快適ですみやすい街づくりの実現に向け、非常に効果のある事業である。
合計	12	10	12	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	市内の骨格を成す幹線道路であり、生活環境及び産業振興のため、目標年度に向け、今以上に国に協力し、事業の進捗を図る必要がある。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
特になし。
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

--

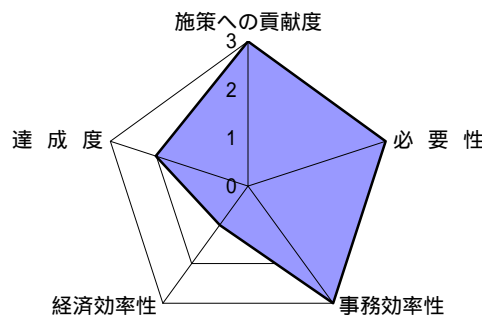
平成21年度予算に反映する項目

国道23号蒲郡BP関連市道整備費用を反映する。

今後の方向性

現状維持

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

課内評価と部長評価の平均点